

【研究倫理を考える】

10月1日から図書展示「研究倫理を考える」をおこなっています。近年、国内外で「研究倫理」についての関心が高まっています。研究者のモラル、責務といった研究者倫理や、論文を執筆・投稿する上での発表倫理等、「研究倫理」にはさまざまなことがらが含まれます。今回の展示では、

- 研究倫理とは？
- 研究のルール・作法
- 臨床研究と社会的責任
- 歴史に学ぶ

といった切り口で、研究倫理に関する本を集めました。例えば、

- ・ラボノートの書き方：理系なら知っておきたい：論文作成，データ捏造防止，特許に役立つ書き方+管理法がよくわかる！ / 岡崎康司，隅藏康一編集
- ・サンプルサイズ的设计：後悔先に立たず / 山口拓洋著
- ・科学者の発表倫理：不正のない論文発表を考える / 山崎茂明著
- ・嘘と絶望の生命科学 / 榎木英介著

などを展示しています。展示期間中も貸出できます。ぜひ図書館までお越しください。

※ 改修工事中ですが開館しています。利用時間の変更ありません。



【電子ジャーナルトライアル MEDLINE Complete, CINAHL Complete】

EBSCO社が提供するMEDLINE Complete 及び CINAHL Complete のトライアルを12月12日まで実施しています。

MEDLINE Complete は、MEDLINEに収録されている雑誌論文のうち、2,500誌以上から340万件以上の論文の全文を収録しています(大手出版社の論文は、発行からMEDLINE Completeへの収録までに約1年かかることが多いようです)。

CINAHL Completeは、看護学分野のデータベース CINAHL に収録されている5,200誌以上に及ぶ論文データ、そのうち1,300誌以上の論文の全文情報を収録しています。

トライアルに関して、ご意見・ご感想などがございましたら、附属図書館・情報サービス係(hqjouser@)までお寄せください。